

● 授業実践力開発コース 科目担当（授業時間割）イメージ

		共通科目	コース科目	コース連携科目	実習科目	◎他コースの院生も受講可、【必】必修科目、〈奇数〉奇数年度開講、〈偶数〉偶数年度開講			
		月	火	水	木	金	土		
1 年次	春 学 期	1限	【必】教育課程編成の理論と実践	◎〈奇数〉算数・数学科教材開発研究「開数」 ◎〈偶数〉数学の実験を活かした数学教育 ◎体力科学実践研究 ◎音楽科教材開発研究「表現」		【必】学校教育におけるデータサイエンス	◎理科の発展的理解と指導法		
		2限		【必】現代社会の課題と教員役割		◎初等芸術教育の理論と実践 ◎社会科・地理歴史科教材開発研究 ◎言語教育実践と教材開発研究	◎初等生活科・家庭科教育の理論と実践 ◎古典教育と教材開発研究		
		3限		◎音楽科教材開発研究「鑑賞」	【必】生徒指導・教育相談の理論と実践		◎初等理科教育の理論と実践 ◎英米文学と英語科教材開発への応用	◎技術科教育教材開発研究	
		4限	【必】教師のキャリア発達と教育実践	【必】授業実践の探究と教育課程					
		5限	【必】教育実践課題解決研究Ⅰ（授業実践）	◎美術科教材開発研究「造形表現」					
集中科目：教育方法の開発と実践研究									
秋 学 期	1 限	【必】確かな学力を伸ばす指導と評価	◎〈奇数〉算数・数学科教材開発研究「数と形」 ◎〈偶数〉数学の歴史を活かした数学教育 ◎初等社会科教育の理論と実践 ◎健康科学実践研究		【必】学びの基礎となる学級経営の探究	◎理科観察実験研究「物質・エネルギー」（一部集中）			
		◎初等言語教育の理論と実践 ◎初等体育科教育の理論と実践	【必】メディア活用実践研究 【必】滋養の教育課題と指導方法	【必】授業実践基本実習Ⅰ 【必】授業実践基本実習Ⅱ 学校支援実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	【必】学校経営の理論と実践				
			◎家庭科教育教材開発研究		◎社会科・公民科教材開発研究				
		【必】プログラミング教育の実践と教材開発			【必】ダイバーシティ教育の理論と実践				
		【必】教育実践課題解決研究Ⅱ	◎美術科教材開発研究「美術鑑賞」			◎言語学理論と英語科教材開発への応用			
集中科目：〈奇数〉海外連携校実習Ⅰ、〈偶数〉海外連携校実習Ⅱ									

		共通科目	コース科目	コース連携科目	実習科目	◎他コースの院生も受講可、【必】必修科目、〈奇数〉奇数年度開講、〈偶数〉偶数年度開講		
		月	火	水	木	金	土	
2 年次	春 学 期	1限		◎〈奇数〉算数・数学科教材開発研究「開数」 ◎〈偶数〉数学の実験を活かした数学教育				
		2限	メンタリングと校内研修		【必】授業実践基本実習Ⅲ 学校支援実習Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ		【必】教育実践課題解決研究Ⅲ（授業実践）	
		3限	スペシャルニーズ教育の理論と実践			特別支援教育の臨床的探究		
		4限	教育法規の理論と実践				◎理科観察実験研究「生命・地球」（一部集中）	
		5限						
秋 学 期	1 限		◎〈奇数〉算数・数学科教材開発研究「数と形」 ◎〈偶数〉数学の歴史を活かした数学教育					
		2限			【必】授業実践発展実習 学校支援実習Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ	幼年教育の理論と実践 学校と地域の連携協働に関する実践的研究	【必】教育実践課題解決研究Ⅳ（授業実践）	
		3限	教育・保育の方法と省察					
		4限						
		5限		子どもの心の臨床心理学的理解と支援				
集中科目：〈奇数〉海外連携校実習Ⅰ、〈偶数〉海外連携校実習Ⅱ								

● ダイバーシティ教育力開発コース 科目担当（授業時間割）イメージ

		共通科目	コース科目	コース連携科目	実習科目	◎他コースの院生も受講可、【必】必修科目、〈奇数〉奇数年度開講、〈偶数〉偶数年度開講		
		月	火	水	木	金	土	
1 年次	春 学 期	1限	【必】教育課程編成の理論と実践		【必】学校教育におけるデータサイエンス	【必】ダイバーシティ教育基本実習		
		2限		【必】現代社会の課題と教員役割	【必】ダイバーシティ教育基本実習 子どもの発達と支援	【必】ダイバーシティ教育基本実習		
		3限	◎【必】スペシャルニーズ教育の理論と実践	【必】生徒指導・教育相談の理論と実践	【必】特別支援実習	◎特別支援教育の臨床的探究	【必】特別支援実習	
		4限		【必】授業実践の探究と教育課程	【必】フィールドワーク実習		【必】フィールドワーク実習	
		5限	【必】教育実践課題解決研究 AⅠ（ダイバーシティ） BⅠ（ダイバーシティ）					
集中科目：〈奇数〉特別支援教育授業研究、〈奇数〉障害児の病理と教育支援、〈偶数〉障害児の発達診断・発達相談演習、〈偶数〉特別支援教育の教育方法学的探究実践研究 集中科目：教育方法の開発と実践研究								
秋 学 期	1 限	【必】確かな学力を伸ばす指導と評価			【必】学びの基礎となる学級経営の探究			
		2限		【必】メディア活用実践研究	【必】学校経営の理論と実践			
		3限	◎教育・保育の方法と省察	外国人児童生徒教育の理論と実践	【必】フィールドワーク実習	◎幼年教育の理論と実践	【必】フィールドワーク実習	
		4限		【必】滋養の教育課題と指導方法		【必】ダイバーシティ教育の理論と実践		
		5限	【必】教育実践課題解決研究 AⅡ（ダイバーシティ） BⅡ（ダイバーシティ）	◎【必】子どもの心の臨床心理学的理解と支援				
集中科目：〈奇数〉多様な教育的ニーズの理解と協働的対応、〈奇数〉障害児の心理と学校教育、〈偶数〉障害児の病理と健康支援、〈偶数〉障害児の心理と子ども支援、〈偶数〉特別支援教育の現代的実践と課題 集中科目：海外連携校実習Ⅰ、〈偶数〉海外連携校実習Ⅱ								

		共通科目	コース科目	コース連携科目	実習科目	◎他コースの院生も受講可、【必】必修科目、〈奇数〉奇数年度開講、〈偶数〉偶数年度開講		
		月	火	水	木	金	土	
2 年次	春 学 期	1限						
		2限	メンタリングと校内研修		【必】心理アセスメント実習 【必】ダイバーシティ教育発展実習		【必】心理アセスメント実習 【必】ダイバーシティ教育発展実習	【必】教育実践課題解決研究 AⅢ（ダイバーシティ） BⅢ（ダイバーシティ）
		3限						
		4限	教育法規の理論と実践					
		5限						
集中科目：〈奇数〉特別支援教育授業研究、〈奇数〉障害児の病理と教育支援、〈偶数〉障害児の発達診断・発達相談演習、〈偶数〉特別支援教育の教育方法学的探究								
秋 学 期	1 限							
		2限			【必】心理アセスメント実習 【必】ダイバーシティ教育発展実習	学校と地域の連携協働に関する実践的研究	【必】心理アセスメント実習 【必】ダイバーシティ教育発展実習	【必】教育実践課題解決研究 AⅣ（ダイバーシティ） BⅣ（ダイバーシティ）
		3限						
		4限						
		5限						
集中科目：〈奇数〉多様な教育的ニーズの理解と協働的対応、〈奇数〉障害児の心理と学校教育、〈偶数〉障害児の病理と健康支援、〈偶数〉障害児の心理と子ども支援、〈偶数〉特別支援教育の現代的実践と課題								

* 授業実践力開発コースのコース連携科目は授業実践力開発コースの科目表で確認

教職大学院説明会

第1回
令和3年 7月31日(土)
◎ 14:30～16:00
滋賀大学教育学部 研究棟1階 第1講義室

第2回
令和3年 9月18日(土)
◎ 13:30～15:30
滋賀大学教育学部 研究棟1階 第1講義室

説明会終了後も、入試に関するお問い合わせは、次の連絡先で受け付けています。
お問い合わせ先：滋賀大学大学院教育学研究科入学試験係
TEL：077-537-7711

滋賀大学 大学院教育学研究科

〒520-0862 滋賀県大津市平津2丁目5-1

滋賀大学教育学部・滋賀大学大学院教育学研究科 <https://www.edu.shiga-u.ac.jp/>
高度教職実践専攻(教職大学院) <https://www.edu.shiga-u.ac.jp/kyoshoku/>

滋賀大学教職大学院 HP
QRコード



令和4年度（2022年度） 滋賀大学 教職大学院

大学院教育学研究科 / 高度教職実践専攻

本学では、高度な専門性を備え、地域の期待に応えることのできる教員の養成を目指して、**現職教員や学部新卒学生などを対象とした特色ある4つのコースを設けています。このリーフレットでは、「授業実践力開発コース」と「ダイバーシティ教育力開発コース」を紹介しています。教職大学院の全体につきましてはHPや「大学院案内パンフレット」をご参照ください。**

授業実践力開発コース

●コースで養成する教員像と育成する資質能力

授業実践力開発コースでは、主に学部新卒学生を対象とし、確実な授業実践力、教科指導力、学級経営力を備え、新しい学びを推進できる新任教員の養成を目指します。そのため、学部での学修を進展させ、科学的・俯瞰的な視点から授業をデザインする力、同僚や保護者等との協働力やコミュニケーション力などを育成します。

対象学生	養成する教員像	育成する資質能力
主に学部新卒学生	学級・教科担任として十分な教育実践力、授業実践力と学級経営力、保護者や地域と連携できるコミュニケーション力、同僚教師と協働して 新しい学びを推進できる能力を備えた新任教員	<ul style="list-style-type: none"> 学部の学修を進展させたより高度な授業実践力と授業研究力 教科横断的な学習における授業実践力 教育課題を科学的及び俯瞰的に捉え直す力 新しい学びを同僚教師とともに推進する協働力 同僚、保護者、地域と連携できるコミュニケーション力 学び・成長し続けるための自己省察力

ダイバーシティ教育力開発コース

●コースで養成する教員像と育成する資質能力

「多様性を可能性へ」—— 多様性（ダイバーシティ）の時代に教師はどう向き合うか。誰一人取り残さない教育の可能性を創造する。
ダイバーシティ教育力開発コースでは、多様な教育的ニーズを抱える子どもの育ちを広い視野からの確に捉え、発達や心の健康を支える専門性を備えた教員の養成を目指します。そのために、特別支援教育・インクルーシブ教育の推進力、関係者・関係機関と連携しながら学校を支援できるコーディネート力、多様な教育的ニーズに応じた個別の指導計画や教育支援計画等の編成力、心理検査の知識と理解をベースとしたアセスメント力を育成します。

対象学生	養成する教員像	育成する資質能力
現職教員学生・学部新卒学生	発達上の課題や障害、心身疾患・問題、いじめ、不登校、虐待、外国人児童生徒など、多様な教育的ニーズを抱える 子どもの育ちを広い視野からの確に捉えて、発達や心の健康を支える専門性を備えた教員	<ul style="list-style-type: none"> 学校園における特別支援教育、インクルーシブ教育の推進力 教員、保護者、学校内外の他職種専門家、専門機関との連携を推進し、チーム学校支援に貢献できるコーディネート力 多様な教育的ニーズとその背景要因を多面的に見取り、支援方針を立て、個別の指導計画や教育支援計画等を編成できる力 心理検査に関する深い知識と理解をベースにしたアセスメント力

